

原発再稼働阻止

3・11福島県民集会へ



12月10日、5500人の「原発さようなら」デモ！

● 原発再稼働を絶対に阻止しよう！

みなさん！ ついに原発は54基中51基が停止し、残る原発はわずか3基となりました。多くの人たちの声と行動が政府・東電、原子力ムラを追い詰め、今春の全原発停止へ向かって情勢を突き動かしています。

一方、今なお15万人を超える人々が避難生活を強いられ、福島県の大半の地域が「放射線管理区域」以上の高線量被曝下におかれています。溶け落ちた核燃料がどこにあるかもわからず、取り出す方法すらいまだに不明です。それにもかかわらず、野田政権は昨年12月16日に「収束宣言」をだし、醜い責任逃れに終始しています。そして今も原発の再稼働・輸出へ向かおうとしています。

福島の人々をはじめとして、私たちの怒りや悔しさ、思いを踏みにじって彼らは今の利権構造を維持しようとしています。絶対に許せない！ なんとかして原発の再稼働を阻止しよう！

● 政府の卑劣な策動を許さない！

1月18日、原子力安全保安院は大飯原発3・4号機のストレステストの評価に「妥当」の判断を下しました。審査・判断の基準すら示されていないのに、数日前からすでに「妥当の判断を下す予定」と報じられたことにも示されるように、審査委員11人のうち、9人が原発推進派、反対派は2人というまったく不公正な構成に加え、傍聴者を排除しての強行でした。しかも推進派の委員のうち、司会を含む2人は、三菱重工など原発メーカーから「研究費」を受けとっていることがわかっています。そもそもストレステスト自体、まったくふざけたものです。（裏へ続く）

再稼働条件の原発安全評価

大飯3、4号機「妥当」

保安院 初判断 抗議で会合遅れ

「今日中に」聴取会強行

2委員欠席 別室傍聴に 市民猛反発

1月19日、東京新聞

全学連

全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

TEL 050-3036-6464 <http://www.zengakuren.jp/> mail_cn001@zengakuren.jp

[illegible]

利権構造を維持することに躍起になっている政府の卑劣な策動を許してはなりません。

3・11以来、あまりにも有名になった御用学者の存在。全てをカネ儲けの手段に変える新自由主義政策の下で、学

3月11日、福島の地に全国の反原発の怒りを総結集して、野田政権の原発再稼働を絶対に阻止しよう！

3 / 1 1 福島県民集会

興味がある方は、気軽にご連絡下さい。